

①タイトル	②分類	③制作年	④概要	⑤記録方式	⑥再生時間	⑦問合せ先	⑧電話番号
動きだした殿ダム	土木一般	2000	平成12年に付替道路着工式を迎え、着工までの経緯を関係者のインタビューをまじえ、千代川の洪水の歴史とあわせて制作されたものである。	VHS/カラー	30分	調査設計課調査係	0857-29-9570
県都・鳥取 かく闘えり	土木一般	2003	水害と闘ってきた鳥取市と、これからの治水事業のあり方をテーマとして、洪水の歴史とあわせて制作されたものである。	VHS/カラー	30分	調査設計課調査係	0857-29-9570
秋満喫！国府町～万葉の里 まるごと体験～	土木一般	2004	国府町町制施行47年の歴史を振り返りながら、国府町の歴史、文化等の財産や殿ダム建設事業の役割を再認識してもらうとともに、新鳥取市民に対して、理解を深めてもらう目的で制作されたものである。	DVD/カラー VHS/カラー	29分	調査設計課調査係	0857-29-9570
大水害から30年～平成のオロチ退治～	河川	2002	昭和47年7月豪雨を振り返り、島根県における斐伊川・神戸川治水計画(3点セット)について紹介したもの	VHS/カラー	30分	調査設計第一課	0853-21-1650
高潮の真実(平成16年9月7日台風18号被害)	河川	2004	平成16年9月7日午後2時頃広島県 広島市へ最接近した台風18号は、最大瞬間風速60.2m/s(観測史上1位)を記録する猛烈な雨と風をもたらしました。広島市を流れる太田川、広島湾周辺でも史上最大の潮位を観測しました。	dvd/カラー	30分	調査設計課調査係	082-222-9245
まさかの大水害 平成17年9月台風14号からの教訓	河川	2006	台風第14号による総雨量は太田川流域平均で300mmを超え、9月6日に既往最大の日雨量を記録しました。 飯室観測所下流では、S47.7洪水を超えて既往最高水位を更新しました。	DVD/カラー	11分45秒	調査設計課調査係	082-222-9245
1999.6.29災害を忘れるな！ ～土砂災害と砂防事業に関する映像作品集～	砂防	2002	6.29災害を契機に平成13年度より広島西部山系において直轄砂防事業を行っており、土砂災害対策について理解を深めていただくために、土砂災害の恐ろしさや発生メカニズム、日頃の心構えなどを4章に分けて紹介しています。 ①土砂災害を防ぐ②6.29災害を忘れるな！③土砂災害から身を守るために④安全な地域づくりの	VHS/カラー	約40分	太田川河川事務所工務第二課砂防調査係	082-221-2436
ひろしま100万人の現場見学会	土木一般	2004	・現場見学会 広島国道事務所が担当している「ひろしま100万人の現場見学会」について、現場見学会当日の様子の映像を編集している	DVD/カラー	15分程度	調査設計第一課	082-281-4131
「苦田ダムの歩み」	ダム	2004	岡山県苫田郡鏡野町に位置する苦田ダムの構想発表から平成17年度の運用開始に至るまでの経緯と、奥津湖をとりまく施設、そして引張ラジアルゲートやラピリス型自由越流頂といった苦田ダム本体の特徴について紹介し	VHS/カラー	17分	苦田ダム管理所	0868-52-2151
風景を創る～苦田ダムのランドデザイン～	ダム	2004	岡山県苫田郡鏡野町に完成した苦田ダムにより誕生する奥津湖を中心とした新たな原風景。その新しい環境を総合的な観点から分析し、景観創造を行ったランドデザインの紹介と、ダム完成前の頃を含めた奥津にまつわる文化・芸術を紹介している。	VHS/カラー	12分	苦田ダム管理所	0868-52-2151